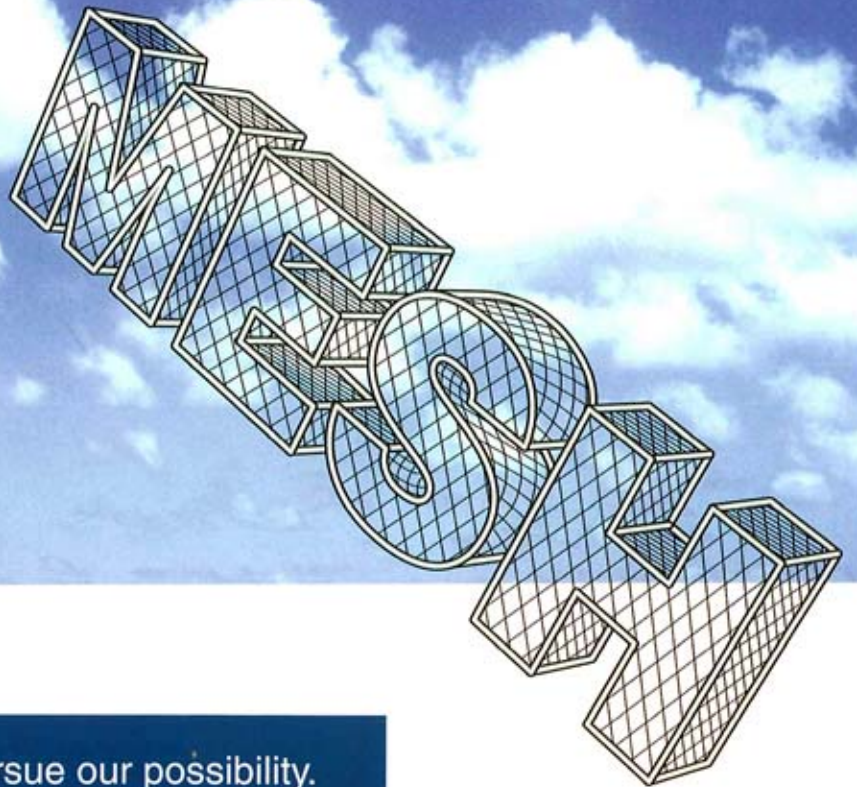


エコウェルメッシュ®

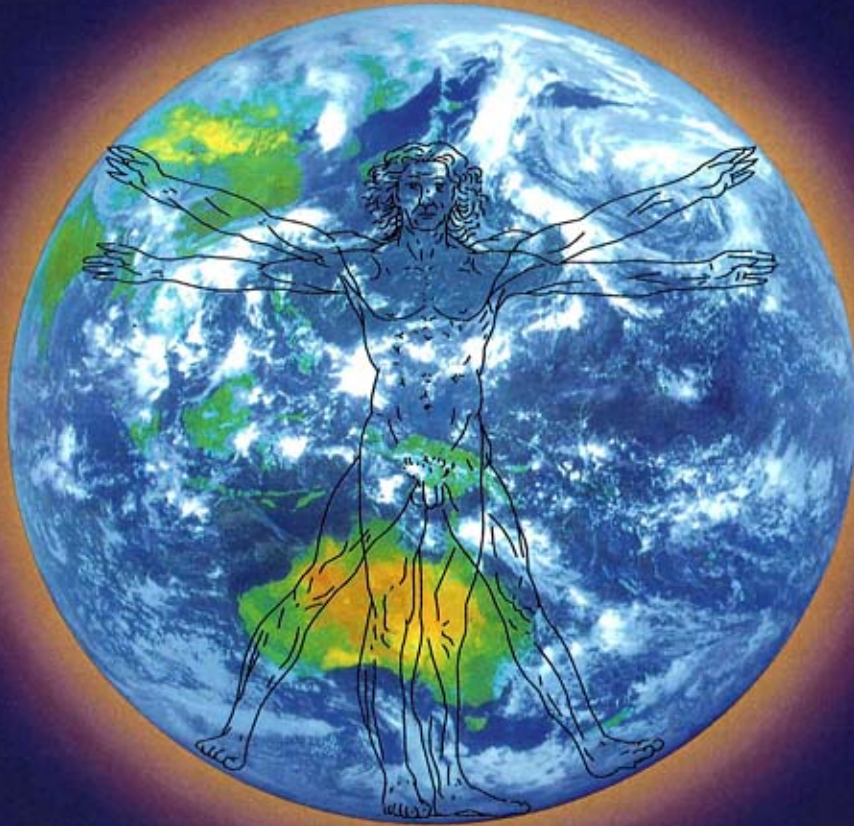


We pursue our possibility.

KUGIN



KUGIN Eco Project





私たちは考えます 環境問題



ECOLOGY

私たちの造るものは、人の生活を支えるもの。それだけに、信頼と技術が大切なのです。

自然環境や地域社会に融合するとともに、社会システムにも機能したものでなければなりません。

21世紀への展望は、地球的規模のエコロジー(環境を含めた生態学)とテクノロジー(技術革新)の両輪で軌道がつくられています。

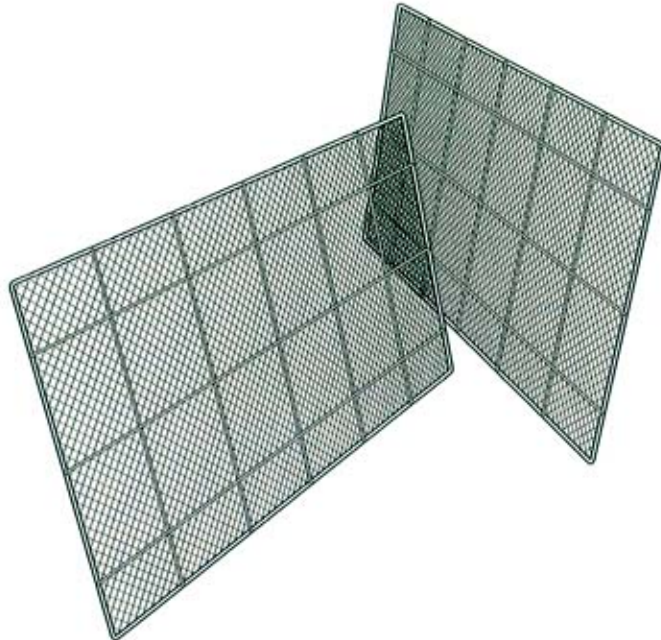
私たちが作り出した“エコウエルメッシュ”は様々な建築物に反映されはじめ、新しい時代のグローバルスタンダードとなっています。

TECHNOLOGY





私たちは考えました エコウェルメッシュ



従来、基礎を作った後は板を取り外し焼却処分していたため、森林伐採や二酸化炭素（CO₂）の排出などによる環境問題となっています。当社で開発した“エコウェルメッシュ”は、コンクリートを流した後もそのまま建物の基礎として使えるため、解体する必要がなく、さらに短期間で施工ができるなど、工費のローコスト化を実現しました。

“エコウェルメッシュ”は、鉄線でフレームを加工し、専用金網を組合せた製品です。従来型枠、在来ラス型枠等の工法とは、まったく違った発想を基に開発されたコンクリート型枠で、環境問題に取り組むゼネコン等からの受注も着実に伸びています。“エコウェルメッシュ”は、基礎施工図面より各部材の拾出し（専門スタッフ）を行い、工場生産し、現場で組立するだけの形で納品となります。



私たちは考えました 現場第一

魅力のポイント 特色

工場生産だから

現場での加工が必要なく、資材置場が少なくてすみます。

組立簡単だから

従来の型枠大工さんでも容易に組立てができ、作業効率が大幅アップします。

解体不要だから

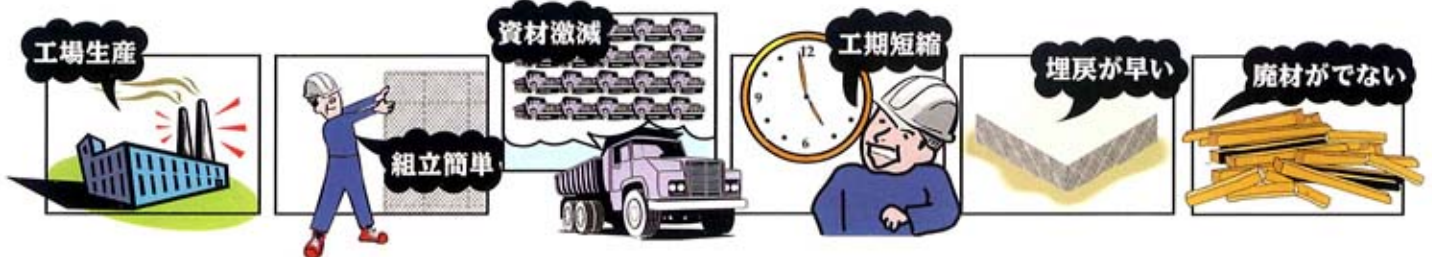
打設後の脱型が必要なく、工程が大幅に短縮できます。

工期短縮だから

従来工法等の半分～3分の2程度で施工ができローコスト化が図れます。

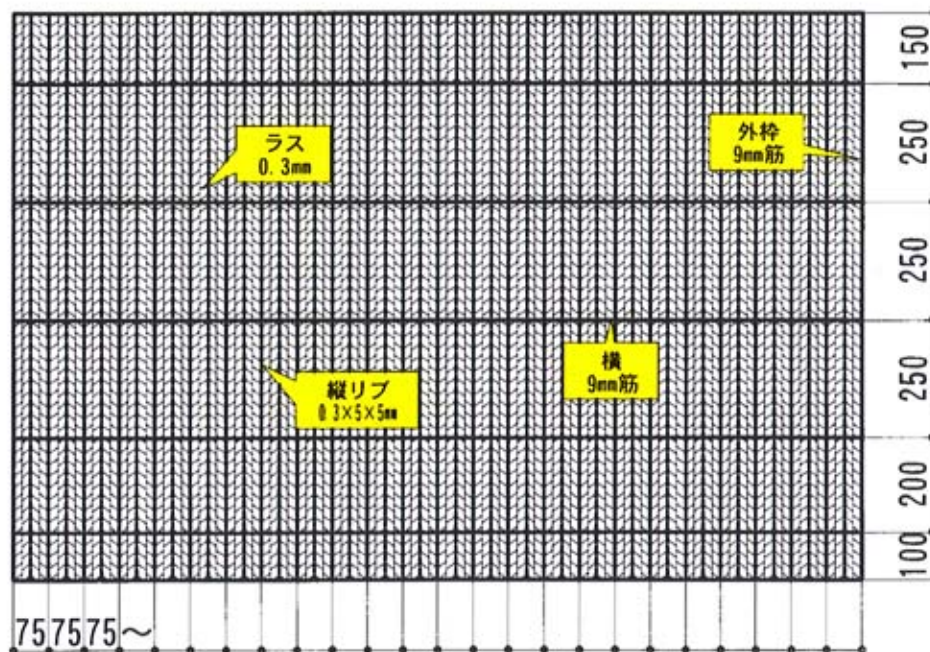
廃材0だから

現場での跡かたづけが必要なく、ISO取得にも貢献します。

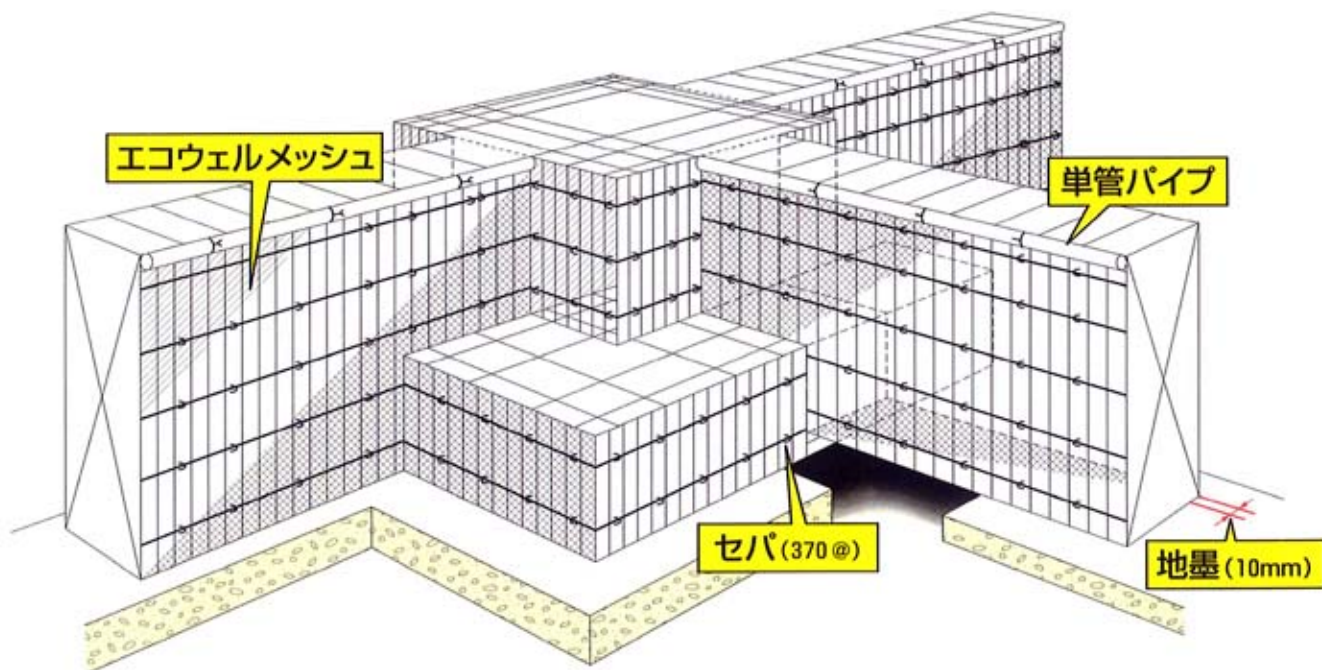


エコウェルメッシュ標準構造図 (地中梁用)

エコウェルメッシュは全てオーダーメイドとなっております。



エコウェルメッシュ施工法



※エコウェルメッシュはステコンのレベルが基準となります。 ※通りは上部に単管パイプを固定し通りを出します。

施工にあたり必要な資材

- 12番線 ● サン木 ● 単管パイプ ● しの
- クリッパー (番線カッター) ● コンクリート釘 (#12~50mm)

施工にあたり必要な機材

- エアーニッパー ● エアーホース ● エアーコンプレッサー
- 高速カッター

※安全のために、必ず革手袋をお使い下さい。

簡単容易、新時代のエコウェルメッシュ工法

① 搬入



資材置場が少なくてすみます。

② 組立作業



割付図面を参照し上下左右を間違えないように建て込みます。

③ セパ取付



組立完了後に外側から所定のフレームにフックセパをセットします。

④ セパ締付



専用工具(エアニッパー)でセパの締付を行います。

⑤ 単管パイプ取付



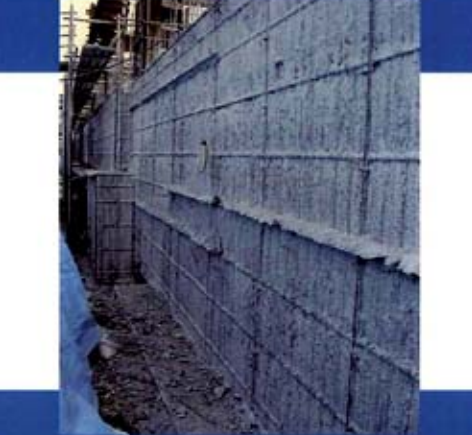
天端に単管パイプを取付ます。

⑥ 生コン打設



生コンの流れがよく見えます。

⑦ 単管はずし



⑧ 完了





エコウェルメッシュ

信頼と技術にお応えする企業——



KUGIN

株式会社 クギン

愛知県知事許可(般-17)第36330号

〒486-0963 愛知県春日井市春日井町字黒鉾9番14

TEL.0568-35-5711(代) FAX.0568-35-5712

<http://www.kugin.co.jp/> E-mail:ecowell@kugin.co.jp

※エコウェルメッシュは改良のため、予告無く変更することがありますのでご了承下さい。

東京支店

東京都千代田区神田岩本町4番地

長谷川ビル5F

Tel (03) 5209-0107 Fax (03) 5209-0108

E-mail : tokyo@kugin.co.jp

